

★CLP 規則の要求事項、ラベルおよび SDS 作成のポイントとは？

★GHS・JIS との比較・差異とは？

<2018年度改訂版>

# CLP規則対応のラベル・SDS作成

—GHSとの比較・差異の理解と作成の実務—

旭硝子株式会社 博士 (工学) 岡部 正明 著

【ご専門】 化学物質に関するリスクコミュニケーション、環境リスクマネジメント

【ご経歴】 1983年 旭硝子株式会社入社 / 2002年 英国レスター大学 MBA  
2006年 英国スタッフオードシャー大学大学院環境学修士 / 2007年 技術士 (環境部門)  
2008年 技術士 (総合技術監理部門) / 2009年 横浜国立大学環境情報学府 博士 (工学)  
現在 旭硝子株式会社経営企画本部 SDGs 推進部プロフェッショナル

発行 2018年5月15

定価 41,800円(税込(消費税10%))

体裁 B5判 263頁

ISBN 978-4-86502-149-3

こんなことが理解出来ます！

★CLP 規則の概要・内容、定義、分類、区分

★CLP 規則に則したラベルおよび SDS 作成のポイント

★CLP 第9次改訂および第10次改訂のポイント

★混合物の分類についての「つなぎの原則」の理解

★JIS Z 7253:2012 との比較

著者より

2009年1月に欧州連合(EU)でCLP規制(Regulation on Classification, Labelling and Packaging of substances and mixtures)が発効した。CLP規則とは、欧州における化学品の分類、表示及び包装に関する規制である。欧州域内では、ラベルおよびSDSについてCLP規則に記載内容を合わせる必要がある。本書は、2017年7月発行のCLP規則のガイダンス(Guidance on labelling and packaging in accordance with Regulation (EC) No 1272/2008)第3版に対応している。これはCLP、規則の物質と混合物の分類は8次ATP(技術的及び科学的進歩への適合:adaptation to technical and scientific progress)を反映しており、基本的にGHS改定5版に合わせている。

本書では、ラベルおよびSDSについての基本的な知識がある方を対象とし、CLP規則に準拠したGHSの分類及びラベルおよびSDSの作成について解説する。

今回は、8次ATPの後に発表されたCLP規則の第9次改訂および第10次改訂のポイントについても触れた。また国内では、JIS Z 7253:2012がラベルおよびSDSを統合したものとして2012年3月に発行されているが、このJISとの相違についても触れている。

本書が読者の皆様にとって、CLP規則に準じたラベルおよびSDSの理解に少しでも役に立てば幸甚である。

## 第1章 CLP 規則とは

1. CLP 規則の概要 / 2. REACH との関係
3. CLP 規制本文の内容
  - 3.1 CLP 規則の前文とその解説
  - 3.2 CLP 規則の本文の内容
    - I. 一般的事項 / II. 危険有害性分類
    - III. 表示書式による危険有害性伝達
    - IV. 包装
    - V. 物質の分類と表示の調和と表示のインベントリ
    - VI. 所管と執行 / VII. 共通事項と最終条項
  - 3.3 CLP 規則附属書I~VIIの内容
4. CLP 規則の ATP 68  
・9次ATP / ・10次ATP

## 第2章 CLP 規則で使用される言葉の定義

1. 危険有害性クラス / 2. 危険有害性区分
3. 危険有害性絵表示 / 4. 注意喚起語
5. 危険有害性説明 / 6. 注意書き / 7. 物質 8. 混合物
9. 成形品 / 10. 成形品の生産者 / 11. ボリマー
12. モノマー / 13. 登録者 / 14. 製造 / 15. 製造者
16. 輸入 / 17. 輸入者 / 18. 販売
19. 川下使用者 / 20. 流通業者 / 21. 中間体
22. 単離されない中間体 / 23. 欧州化学品庁
24. 権限当局 / 25. 使用 / 26. 供給者 / 27. 合金
28. UN RTDG / 29. 通知者 / 30. 科学的研究開発
31. カットオフ値 / 32. 濃度限界 / 33. 区別
34. M ファクター / 35. 包装 / 36. 包装材
37. 中間包装材

## 第3章 CLP による分類

1. 火薬類 / 2. 可燃性 / 引火性ガス
3. 可燃性 / 引火性エアゾール / 4. 支燃性 / 酸化性ガス
5. 高圧ガス / 6. 引火性液体 / 7. 可燃性固体
8. 自己反応性物質 / 9. 自然発火性液体
10. 自然発火性固体 / 11. 自己発熱性化学品
12. 水反応可燃性化学品 / 13. 酸化性液体
14. 酸化性固体の定義 / 15. 有機過酸化物の定義
16. 金属腐食性物質 / 17. 急性毒性
18. 皮膚腐食性 / 刺激性
19. 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性
20. 呼吸器感作性または皮膚感作性
21. 生殖細胞変異原性 / 22. 発がん性 / 23. 生殖毒性
24. 特定標的臓器毒性 / 全身毒性 (単回暴露)
25. 特定標的臓器毒性 / 全身毒性 (反復暴露)
26. 吸引性呼吸器有害性 / 27. 水生環境有害性
28. オゾン層破壊

## 第4章 CLP 規則に対応したラベル・SDS 作成のポイント

1. CLP 規則と GHS の分類区分の違い / 2. 引火性液体
3. 急性毒性 / 4. 皮膚腐食性 / 刺激性
5. 眼に対する重篤な損傷 / 眼刺激性
6. 吸引性呼吸器有害性 / 7. 水生環境急性有害性
8. オゾン層に対する有害性
9. CLP 対応 SDS と GHS 対応 SDS の注意点
10. CLP 規則のカットオフ値
11. 新規に SDS の作成が必要になるもの
12. 危険有害性説明
13. 注意書き
14. EU 独自の危険有害性 (ハザードクラス)
15. 補足ラベル要素 / 16. 包装等に関する特別規則

## 第5章 つなぎの原則

1. つなぎの原則 / 2. 希釈 1 / 3. 希釈 2
4. 製造バッチ / 5. 毒性の高い混合物の濃縮
6. ひとつの毒性区分内での内挿
7. 本質的に類似した混合物 / 8. エアゾール

## 第6章 混合物の SDS 作成演習 (GHS 分類)

1. 急性毒性 (解説) / 2. 皮膚腐食性 / 刺激性 (解説)
3. 引火性液体 (演習) / 4. 急性毒性 (経口) (演習)
5. 急性毒性 (吸入) / 6. 皮膚毒性 (演習)
7. 眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性 (演習)
8. その他の有害性 (演習)

## 第7章 混合物の SDS 作成演習解答例 (GHS 分類)

1. 引火性液体 / 2. 急性毒性 / 3. 皮膚腐食性 / 刺激性
4. 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性
5. その他有害性 / 6. 解説

## 第8章 参考1 JIS Z7253 (ラベル) について

1. 危険有害性を表す絵表示 / 2. 注意喚起語
3. 危険有害性情報 / 4. 注意書き / 5. 化学品の名称
6. 供給者を特定する情報

## 第9章 参考2 JIS Z7253 (ラベル) について

1. 化学物質等及び会社情報 / 2. 危険有害性の要約
3. 組成及び成分情報 / 4. 応急措置 / 5. 火災時の措置
6. 漏出時の措置 / 7. 取扱い及び保管上の注意
8. ばく露防止措置及び保護措置
9. 物理的及び化学的性質 / 10. 安定性及び反応性
11. 有害性情報 / 12. 環境影響情報 / 13. 廃棄上の注意
14. 輸送上の注意 / 15. 適用法令 / 16. その他の情報

参考文献

★書籍申込書

FAX : 03-5740-8766、または、→<http://www.johokiko.co.jp> にて

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

(書籍申し込み要領)

◎右記記入の上、FAXでお申込を承ります。

◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。

◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。

発刊時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)

◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。

◎振り込み手数料はご負担ください。

★ <http://www.johokiko.co.jp/>

の申込みフォームからも承ります!

書籍名 H P [BC180501] <2018年度改訂版> CLP 規則対応のラベル・SDS 作成 書籍	冊数 ____ 冊 ※記入の無い場合は1冊
会社名	
所属部課・役職等	
申込者氏名	TEL
FAX	
E-MAIL	上司役職・氏名
住所〒	
備考	
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送	

ご連絡頂いた、個人情報は弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。

今後のサービス向上のため「個人情報の取扱に関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 [policy@johokiko.co.jp](mailto:policy@johokiko.co.jp)